

病気予防へ検診受けて

金沢でシニアライフフェア

御供田さんから講演やショーで訴え



↓写真説明が間違っています

ひざの痛み予防策について解説する中村医長
＝金沢市の県産業展示館 4 号館

暮らしイキイキ博 終日の13日、金沢市の「シニアライフフェア

いしかわ2011」(同実行委、県民健康祭実行委主催、北国新聞社、県医師会、北国新聞文化センター共催)は最

大腸がんとはひざ痛に関する講演が行われ、来場者は健康な高齢期を過ごすための病気予防と早期発見へ意識を高

めた。金沢赤十字病院の西村元一副院長は「大腸

がんの早期発見の重要性について」と題して、便に混じる血を見つけると、血便が合った人のための内視鏡検査の性格を解説。「早期発見できれば大腸がんはほとんど

の場合治る」と受診を呼び掛けた。「婆ちゃんコント」を披露した御供田幸子さんと浪速千秋さんは、西村副院長とのトークショーで「自分の健康は自分で守る心構えが大切だ」として、体の不調があればすぐかかりつけ医を訪れるべきなどと話した。

やわたメディカルセ

ンター整形外科の中村

立一医長は、ひざ関節の軟骨がすり減って起きる「変形性膝関節症」

の予防と治療法を紹介した。予防には太もも以外に股関節回りの筋力強化も大切だとし

て、トレーニング法を具体的に示した。会場には体力測定や

介護用品の展示ブースなどが多数設けられ、訪れた人は医師や担当者

の説明と助言に熱心に耳を傾けた。